

## 会議結果のお知らせ

令和5年度第1回地方卸売市場宮古市魚市場運営委員会を次のとおり開催しました。

令和5年7月10日

地方卸売市場宮古市魚市場運営委員会

### 1. 開催日時

令和5年6月26日（月）午前10時00分から午前10時40分

### 2. 開催場所

宮古市魚市場会議室

### 3. 会議の概要

- (1) 宮古市魚市場の水揚状況について
- (2) 宮古市魚市場の維持管理状況について
- (3) 宮古市魚市場の使用料等について
- (4) 宮古市魚市場の衛生管理について
- (5) 宮古市魚市場経営戦略の進捗状況について

### 4. 問い合わせ先

宮古市産業振興部水産課水産振興係 電話 0193-62-2111

## 令和5年度第1回地方卸売市場宮古市魚市場運営委員会会議録

### 1 日時

令和5年6月26日（月）午前10時00分から午前10時40分

### 2 場所

宮古市魚市場会議室

### 3 出席者

委員：大井誠治委員、山崎義広委員、金澤俊明委員、佐々木公一委員、島香尚委員、鈴木徹委員、徳江信春委員、山口勝之委員、志田明石委員、花坂康太郎委員、小笠原信子委員、大濱晴美委員

事務局：岩間産業振興部長、田代水産課長、中野水産振興係長、山田主任

### 4 開催概要

各委員へ委嘱状を交付し、部長のあいさつの後、委員長に大井誠治委員、副委員長に佐々木公一委員を選出し議事に入った。

#### (1) あいさつ

発言者	内容及び発言要旨
産業振興部長	<p>本日はお忙しい中、令和5年度第1回宮古市魚市場運営委員会にご出席いただき、ありがとうございます。</p> <p>また、この度は、運営委員の改選にあたり、委員をお引き受けいただき、重ねて御礼申し上げます。</p> <p>昨年度の水揚状況を見ますと、全体の数量は20,315ト、金額は52億3,446万円でした。金額は前年から12億3,824万円の増、前年比131%となっております。</p> <p>しかしながら、主要魚種であるサケ、サンマ、タラは厳しい水揚げ状況が続いております。本年は、主要魚種の水揚げが、大きく好転することを期待せざるを得ない状況となっております。</p> <p>現在は、本日も配りしています宮古市魚市場経営戦略に基づきまして、令和2年度から10カ年の計画期間として取り組んでいるところでございます。</p> <p>魚市場は水産業の流通を支える重要な役割を担っています。</p> <p>宮古市魚市場が将来にわたり、安定的に運営できるよう、委員の皆さまの忌憚のないご意見を賜りたいと思っております。</p> <p>本日はどうぞよろしくお願いいたします。</p>

(2) 議事

経過・発言者	内容及び発言要旨
	<p>(1) 宮古市魚市場の水揚状況について (2) 宮古市魚市場の維持管理状況について (3) 宮古市魚市場の使用料等について (4) 宮古市魚市場の衛生管理について (5) 宮古市魚市場経営戦略の進捗状況について</p>
委員長	<p>只今、ご指名いただき運営委員会の委員長に選任いただきました。ありがとうございます。</p> <p>早速ではございますが、議事に入ります。</p> <p>議事(1)宮古市魚市場の水揚状況についてから、(5)宮古市魚市場経営戦略の進捗状況についてまで、事務局は一括して説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料により説明)</p>
委員長	<p>ただいまの説明について、ご質問、ご意見がありましたらご発言願います。</p>
委員	<p>「宮古市岩手県立宮古水産高等学校家賃支援事業補助金」について、補助金額を教えてください。</p>
事務局	<p>下宿費用月額 45,000 円に対し、月額 15,000 円を補助する制度です。</p>
委員長	<p>その他にございませんでしょうか。</p> <p>(意見等なし)</p> <p>それでは、以上で議事を終了します。</p>
事務局	<p>次第の6、その他に移りますが、何か皆様からありますでしょうか。</p>
委員	<p>令和6年度に既設棟のLED改修工事が予定されているとのこと、以前から特に朝の水揚げ作業時に不便さを感じていたため、喜ばしいことである。</p>

事務局	<p>一方で、カラス対策の強化も図っていただきたい。カラスによる食害、糞害がここ最近ひどくなってきている。衛生管理の面からも前向きに対策を進めて欲しい。</p> <p>まずは今月末に増築棟の防鳥ネットの一部を改修する予定です。しかしその部分だけではなく全体的に対策が必要と認識しておりますので、今後、改修・対策を図っていきます。</p>
委員	<p>宮古トラウトサーモンについて、大槌町の養殖サーモンの方が PR を積極的に行っており認知度も高いように思う。宮古でもより一層の PR が必要と感じている。</p>
事務局	<p>大槌町では TVCM を放映しており、メディアでよく目にすることがあります。宮古は養殖を始めて4シーズン目になります。例えば、一つの選択肢として、冬の味覚五大まつり、宮古真鱈まつりのように、トラウトのまつりを新たに開催することなどを検討して地元から盛り上げていき、一層の PR を図っていきたいと考えております。</p>
委員	<p>新巻鮭についても、大槌町では発祥の地をうたい、PR している。その根拠について把握していないが、宮古市でも昔から新巻鮭を盛んにつくっており、津軽石川の伝説もある。一度発祥の地について調べてみてはいかがか。</p>
事務局	<p>庁内の市史を管轄する部署に話を聞いたことがあり、江戸時代に大槌町の城主がサケを塩漬けにして江戸に送ったのが、新巻鮭という商品の始まりとされているのではないかとのことでした。今一度、もう少し深掘して確認し、今後の PR につなげていきたいと考えております。</p>
委員	<p>マグロの漁獲制限について、4月に大船渡の定置網で豊漁であり、漁獲枠の消化に迫ったことから現在は水揚げ自粛要請が出されている。従って宮古の定置網に入網しても水揚げすることができない状況である。</p> <p>難しい問題と思うが、岩手県に設定された漁獲枠をさらに県内各産地に振り分ける必要があると思うがいかがか。</p>

委員	<p>30kg 以上の大型マグロに対する TAC 制限のことと思うが、ご発言のとおり 4 月中旬で岩手県に設定された本年度漁獲枠を 7 割以上消化したため、水揚げ自粛要請が出されている。</p> <p>県内各地で定置の入網する時期も異なり、大船渡の方が宮古より早いため、今年度と同様の事例が今後も起こる可能性がある。</p> <p>来年度以降の対応を見越し、本年度、関係者から意見を聴取し、県内の各産地における枠設定について、協議を行う予定である。</p>
事務局	<p>その他にございませんでしょうか。</p> <p>(意見等なし)</p> <p>無いようですので、以上をもちまして地方卸売市場宮古市魚市場運営委員会を終了します。ありがとうございました。</p>